

回覧

2024年度 南流山自治会館の改修利活用検討委員会 第7回会合

日時： 2024年11月24日(日) 10:00-12:00

参加者（敬称略）：（委員）川本委員長、石井副院長、宮田委員、河野委員、佐藤委員、山岸委員
（三役）田中副会長、中瀬副会長、木原総務部長
（オブ）三浦会長、馬場副会長、丸山副会長
（アドバイザー）かまくらスタジオ 森川氏
（都合により欠席）井田会計部長

1 間取りについて

- ・前回意見の内容から扉について2点の変更をおこなった。（森川氏）
⇒エントランス2側の大倉庫の壁を開閉できるように変更
⇒トイレの扉を折戸に変更
- ・ホームページに自治会の改修計画の特設ページを設置をおこなった。
「オストメイトの設置について検討をお願いしたい」とホームページをみた班長からご意見があがった。
⇒現状案の男女兼用のトイレの広さでは、オストメイトを設置するにはスペースが足りない状況（森川氏）
⇒設置によるメリット、間取りの優先度、利用頻度、清掃・メンテナンスのコスト等から検討を行った結果、現状の中では設置は困難。
- ・集会室の扉は、全開閉にできる必要がある。
- ・案のエントランス1に入って左側の73cmのスペースについて、現在は130cmのスペースがありイベント時には机等を置いて受付をおこなったり使い勝手がよいが広くすることは可能か？
⇒女子トイレの向きを変更し洗面所の場所を移動を行えば可能か確認をおこなう。（森川氏）
- ・案では大倉庫の床の高さは事務所と同じ高さになっているので外側から器材の出し入れ時に高さがあると不便。
⇒高さを低くした場合のコストと他のデメリットの再確認が必要。
- ・集会所サイドのガラス窓は、現状はLow-Eガラスで考えている。
防犯面・清掃面で防犯シャッター・カーテン・ブラインド等など今後継続して検討をおこなう。

2 スケジュールについて

- ・補助金について流山市のコミュニティ課に進捗の再確認をおこなった。
現在は、自治会における新築（当自治会だと1,600万円）と大規模修繕費・冷暖房機器の設置（上限100万円）の補助金制度がある。
市では、新たな基準として現行の自治会館の建物を50%以上模様替えのした場合の補助金（500万円程度）を検討しはじめていると回答はあったが、時期等について明言はなかった。
- ・スケジュール（案）について、
 - ・補助金ありのパターン（2026年7月着工、2027年2月竣工）
 - ・補助金なしパターン（2025年8月着工、2026年2月竣工）について森川氏より案の提示。
⇒現時点では、補助金の時期や実現性について未確定な状況なため、補助金なしのパターンで当面進め、補助金の進捗状況を見極めスケジュールの判断をおこなっていく。

- ・施工会社の選定基準について
施工会社の選定基準について、地域性、信頼性、実績などある一定の基準を設けて募集をおこなう必要性がある。
各委員は、次回までに基準案を検討し決定を行っていく。
- ・設計上、測量計測が必要なため計測をおこなう。
- ・もちつき大会にて、こども夏祭り、納涼祭と同様に特別展示ブース設置する。

3 開催日

次回、2024年12月22日（日）

作成：川本 大岳（委員長）、山岸 正宏（書記）
<オブザーバー参加やお問い合わせ連絡先>
川本携帯：090-2962-5278